



東村山稲門会ニュース 第230号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成 28 年 5 月 7 日発行
発行責任者：當間 昭治
編集者：當摩 照夫
042-396-3033

創立20周年お花見会

「全生園 さくら公園」で実施



4月2日(土)恒例のお花見会が、創立20周年を記念して青葉町の国立多摩全生園内にあるさくら公園で開催されました。従来狭山公園で行っていましたが、開設から100年を経た全生園の桜は見事との会員からの声があり、20周年を期しての初の試みでした。

当日の天気は曇りで、日中の最高気温14度と少し肌寒く感じましたが、雨は降らずまずまずのお花見日和でした。早朝8時に阿部・池田・土橋・當間の4名が会場に集合、手際よくブルーシートを2枚敷きました。会場はかなりの人出が見込まれることから、メインの場所から少し離れた所に設営したのは池田さんのアイデア、この事によりおしゃべりや歌も周りに気兼ねなく出来、大正解の判断でした。

恒例により参加費は無料、飲物・つまみ等は会で用意しましたが、例年通り多くの方々から差し入れをいただき、持ち込んだ5台の座卓の上には沢山のご馳走が並びました。今回の特徴は新入会員の参加者が多かったことで、会をリードしてくれた池田さんの司会で、その方々(富澤さん・波多野さん・藤井さん・藤井夫人・前田さん・山本優香さん)からスピーチをしていただきました。それぞれが稲門会に対する思いや現在の生活を率直に話され、今後の会の活性化に寄与するという意気込みを感じました。アルコールもすすみ、ブルーシートの上にはいくつもの輪が出来て話が尽きない中で、特筆すべきはハーモニカ演奏による歌でした。小亀さん、滝川(桜)さん、福田(昇)さんの3人により、ある時は1人で又合奏で「みかんの花咲く丘」「トルコ行進曲」「人生劇場」、そして定番の「早稲田の栄光」「紺碧の空」「東村山稲門会の歌」、最後はやはり「早稲田大学校歌」を全員で高らかに歌いました。満開の桜とそれに競うように咲き誇った菜の花の競演は、我々の歌声を歓迎してくれたようでした。

午前11時スタートも予定の3時間はあっという間に過ぎ午後2時、後片付けは全員の協力で手際良く、それぞれがいろいろな思いをめぐらしつつ帰路につきました。

お花見会の様子は、東村山稲門会のホームページのブログで公開されています。是非ご覧ください。

(當間 昭治 記)

お花見会参加者 31 名 (敬称略)

青山稔、赤荻洋一、阿部茂、池田孝、大内一男、大森平八郎、岡田一郎、倉田哲也、紅松容子、黒田祐司、小亀輝雄、小菅宏、高橋正夫、滝川桜子、滝来洋二、田島隆夫、月森通夫、土橋雄次、當間昭治、戸田志郎、富澤文雄、野村茂樹、波多野敏治福田昇七、藤井省、藤井夫人、前田恒文、山本岩男、山本優香、吉田劭文、吉田勝

会からのお知らせ

○ 平成28年6月定例役員会

日時 6月4日(土) 13:00～14:30
場所 サンパルネ・コンベンションホール
15時30分から市民雑学講座があります。

○ 退会

川合 幸雄さん (自己都合)
瀧澤 智哉さん (自己都合)

○ 稲門会活性化アンケートにご協力 ありがとうございました

創立 20 周年記念事業の一環としてアンケートを実施しましたが、4 月 20 日現在の回答者は 112 名でした。(回答率 59%)

結果につきましては内容を分析し、6 月以降のニュースで報告します。

○ 他稲門会関係会

4 月 17 日(日) 東久留米稲門会総会
當間会長、岡田副会長出席

4 月 23 日(土) 東村山三田会総会
當間会長、大内副会長、山本副会長出席

○ 次期商議員、代議員が決定

大学と稲門会とのパイプ役である「商議員、代議員」は、平成 28 年 5 月 31 日をもって任期を迎えます。次期のメンバーに下記の 5 名が決定しました。任期は 28 年 6 月 1 日から 4 年間です。

商議員 岡田 一郎、當間 昭治
代議員 阿部 茂、大内 一男、山本 岩男

第94回市民雑学講座 ご案内



日時：平成 28 年 6 月 4 日(土)
15:30～17:30

場所：サンパルネ・
コンベンションホール

講師：津田 大介 氏 (早稲田大学社会科学部卒)
有限会社ネオログ 代表取締役／一般社団法人
インターネットユーザー協会 (MIAU) 代表理事
／大阪経済大学情報社会学部 客員教授／京都造形芸術大学芸術学部文芸表現学科 客員教授／早稲田大学
大学院政治学研究科ジャーナリズムコース (J-School)
非常勤講師

演題：「情報」を「行動」するための
ガソリンにする。

今回の市民雑学講座はテレビやラジオでコメンテーターや司会者・解説者としてご活躍中のソーシャルメディア、IT に詳しいジャーナリスト津田大介氏をお招きいたしました。

氏は審議会や各種のシンポジウムを取材する際にノート PC を使用し、ソーシャルメディアの Twitter において参加者の発言をリアルタイムに実況する手法を、日本では早い段階で採り入れた草分けとされています。

NHK・ニュースWEBのネットナビゲーター一期生として手腕を発揮、現在フジTVみんなのニュース、TBS TVサンデーモーニングコメンテーター、朝まで生テレビ等TV・ラジオ、ソーシャルメディアと、新旧両メディア界で縦横無尽に活動しています。

TVにタブーはあるのか？新聞は生き残れるのか？また膨大な情報の海でそれを精査する目を養うための方法、そして情報というガソリンを取り込んで、人を巻き込み、どう変化を引き起こすのか等行動論的分野も含め多面的に語って頂きます。(大内 一男 記)

東村山市より (4 月 1 日号市報) 下宅部遺跡出土品展示会 「有機EL照明で見る縄文の漆」

市内在住の有機EL照明の開発研究者と山形県米沢市に本拠を置く「有機EL照明実用化研究会」から有機EL照明付きの展示ケース 2 台が寄贈されました。同展示ケースを持つ博物館・美術館は東京都全域でも数館しかなく、多摩地域の博物館としては初めての事例です。これを記念して、下宅部遺跡出土の漆製品を有機EL照明で見る展示会を開催しています。

板状の発光体全体が光り、柔らかい光で資料全体を包み込むように照らし、漆資料の細部までを鮮やかに浮かび上がらせます。また、紫外線や赤外線を全く発しないため、漆資料の保全に最も適した照明です。写真家の野中昭夫氏が有機EL照明を使って下宅部遺跡出土の漆製品を撮影した写真も展示しています。

(ふるさと歴史館で5月29日まで公開されています。是非ご覧ください。なお文中の「開発研究者」は當摩照夫さん、そして野中昭夫氏は会員です。)



(當間 昭治 記)

「人生は大事なことほど、偶然で決まる。では、どう生きるか。」 創立20周年記念 第93回市民雑学講座報告

4月9日(土)開催された今回の講座は東村山稲門会創立20周年を記念して、西原春夫早稲田大学第12代総長をお招きしました。西原先生は1982~1990年まで総長をつとめられ母校の隆盛に貢献されました。ところが総長に就任したのは全くの偶然の産物だったという。その総長就任秘話を皮切りに偶然と必然が織りなす人間の深遠な課題、「どう生きるか!」をご講演いただきました。

当時学内には総長候補として人格識見を併せ持ち、自他ともに許す有力な理事お二人がおられた。そこに偶然商学部不正入試事件が発覚し社会的大問題になり、お二人は失脚。法的、マスコミ対応をした先生がダークホースとして登場する事になった。その発覚の過程も様々な偶然、必然の微妙な采配があった。

1997年エジプトのルクソールのハトシェプスト女王葬祭殿前でイスラム原理主義過激派の乱射により日本人10人を含む63名が殺されるという大事件があった。先生はその新婚旅行らしい日本人旅行者グループと同じ飛行機に乗り合わせ、羨ましく、微笑ましく思っていた。テロリストはエジプト旅行者なら誰でもよかったという。先生は運命の理不尽さと底知れない恐ろしさを感じた。

そういう計り知れない運命に左右されるなら成行きで生きれば良いのではというのは間違いである。人生は自然現象と人間関係から生まれた現象とが交じり合っている。自然現象はいい人にも悪い人にも平等に生ずる。しかし人間関係は相手がよい人だとその人の力をもっと伸ばしてやりたいと思い、悪い人だと伸ばしてやろうという気にはならない。よい関係は益々良い方向へと好循環する。そして最後に88年の人生を生きた先生の出した結論として次のお言葉をいただき講演を結ばれました。

人生はなるようにしかならない。しかしなるようにはなる。
だから小さなことにはこだわらず悠々と生きなさい。
但し与えられた道だけはひたむきに歩きなさい。
それを人は見ている。天も見ている。努力は必ず報いられる。

◎後書き 今回久しぶりに会員の参加者が42名を超え、市民雑学講座への会員出席者減少に歯止めがかかったようにも見えました。朝日、読売新聞等の情報欄でのパブリシティ効果もあり市内外から多くの一般市民が訪れ会場は140名近くの聴衆で満杯となりました。また西原先生が感激するほど熱心に聴いていただけ、市民の知的要求の強さを垣間見る思いでした。

講座終了後、西原先生はお酒を召し上がらないということでコーヒー紅茶&ケーキのティーパーティを準備したが、結局テーブルにはジョッキが並ぶことになり、用意されたケーキを肴に18名の出席者により乾杯する事になりました。先生にはノンアルコールビールでお付き合いいただきました。(大内一男 記)



稲門祭記念品販売への協力お願い

今年の稲門祭は10月23日(日)「Welcome to Waseda Wonderland~人・国・時を超える、進取の聖地」のテーマで開催されます。これに伴う稲門祭記念品の販売に今年も皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

記念品販売の収益は全額「校友会奨学金」となり在学生を支援します。昨年は総額2,350万円の売り上げで、1,110万円の収益金が奨学金として一人当たり40万円、29名分に充てられました。当東村山稲門会も会員の皆様のご協力で昨年は目標(15万円)を大きく上回る202,000円の売り上げを達成し大きな貢献を果たしました。

今年の記念品は1万円コース(LANVIN 牛革財布/稲穂の江戸切子杯)、6千円コース(WASEDA タグ付きベスト)、4千円コース(ネクタイ)、2千円コース(多機能ルーペ/ゴルフボール/ボールペン/ステンレスマグボトル/トートバッグ/稲穂柄甲州印伝小銭入れ)を用意しました。今年は特に2千円コースの種類を増やして多くの皆様のご協力が得られ易くなるよう準備しました。

また購入金額2千円につき1枚の福引券で豪華賞品(昨年は自動車など)が当たる楽しみも付いています。5月号ニュースにご案内のパンフレットと申込用紙を同封致しますので、今年も15万円の目標を超えられるよう、多くの皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年は品切れで一部商品のお届けが大幅に遅れてご迷惑をお掛けしましたが、申し込みは7月10日までお願いいたします。商品のお渡しは8月11日納涼会を予定しています。

記念品販売担当(稲門祭実行委員): 阿部茂、吉田勝

特別企画 創立20周年リレー随筆 3

稲門会の思い出「初代会長 大西幸夫氏の笑顔」

東村山稲門会 第2代会長 山下 邦康（昭36教育）
平成15年11月1日～平成18年10月31日会長在任



私共、東村山稲門会が設立二十年を迎えるに至ったことを聞きおよび年月の経過の早さや会員諸氏の変動・変化にも驚きを隠せぬ昨今です。

私のような後期高齢者が諸般の事情を越えて、年に数度の稲門会総会や市民雑学講座等に出席すると、懐かしの「アノ顔、コノ姿」にお会いできるのが何より楽しく嬉しいものです。

さて設立後、間近に襲った稲門会“悲劇”を紹介(?)しておきます。
それは第一代会長「大西幸夫氏」が会長就任間もなく病に倒れたことです。役員・会員は無論のこと、驚愕咄然！。人格者として穏やかな会長の早期回復を願う人々は数知れずいました。しかし病床は永く続きました。

ある日、入院後間もない頃に稲門会を運営していた連中4～5人が秋津近くの病院に見舞いに訪ねました。当時、大西会長の下で幹事長の木谷肇氏、三宅良太副会長、小亀輝雄事務局長、それに私山下では・・・と思っています。

なにせ16～7年も前のこと故、記憶も定かではありませんが、大西氏に大変喜んでいただいた笑顔が、未だに忘れることが出来ないでいます。

「駄洒落2題・面白教訓数題」

1. オリンピック

「東京オリンピック」も近づきました。ある競技の選手がオリンピックで見事優勝し、某国から「金」メダルを獲得しました。その選手は喜びのあまり、光り輝く「金メダル」を大切に何年も誰にも見せず保管していました。数年後、あの「金」メダルが見たくなった彼は金庫の奥からメダルをソート取り出してみました。そして驚いた！何とメダルは錆びついているではナイカ！？。

選手だった「彼」は早速、某国の「オリンピック」の当事者に不平と掛け合いを申し出しました。当事者は答えて言いました。「金」（ゴールド）は元々錆びるものですと。彼はさらにオリンピックは参加（酸化）することに意義があると付け加えました。

2. お酒の適量

何事も適量が良い、お酒も 女も二合まで。

3. 寿司屋の湯呑

いろいろな魚の名前が書いてあって面白い。ところで魚ヘンを二つ並べた字は何んと云う魚ナ？。ギョギョ、煮魚、とも言いますヨ。

4. 右脳と左脳 理科の勉強、子供の返事

先生が「雪が解けると何になりますか」と聞いた。大半の生徒は「水になります」と答えた。一部「雪が解けたら春になります」と答えた生徒がいた。右脳は情緒を司り、左脳は論理的な判断を左右する好例です。

リオ五輪に早稲田競泳陣 8 名が内定

4 月 4 日～10 日、東京辰巳国際水泳場で、第 92 回日本選手権兼リオ五輪代表選手選考会が開催され、選考標準記録を突破し、2 位以内の好成績を収めた 34 名の内定選手が確定しました。

早稲田（現役学生及び OB、OG）から 8 名の代表内定者が確定しました。活躍が期待される素晴らしい選手達（下記）です。皆さんの応援を宜しくお願い致します。

瀬戸大也（4 年生）400 m 個人メドレー、200 m バタフライ
 桜井聖人（3 年生）200 m バタフライ
 上野一平（2 年生）200 m 平泳ぎ
 渡部香奈子（2 年生）女子 100 m、200 m 平泳ぎ
 藤井拓郎（OB、コナミ）4 × 100 m メドレーリレー
 古賀淳也（OB、第一山共）4 × 100 m フリーリレー
 中村 克（OB、イトマン東進）同上
 星奈津美（OG、ミズノ）女子 200 m バタフライ

皆素晴らしい選手で、メダルを目指して頑張っていると思いますが、私が秘かに期待しているのが 200 m 平泳ぎの上野一平選手です、この選考会までは無名に近い選手だったのですが、彗星の如く現れて、あれよあれよと言っているうちに、優勝し頂上に立った期待の星です。皆さん注目して応援して下さい。

早稲田の水泳は 1924 年の第 8 回パリ大会で高石勝男が自由形 100 m と 1500 m で 5 位となり、800 m リレーで 4 位となり、これらがオリンピックにおける日本水泳の初入賞となり、その後の日本の水泳の礎を築きました。この活躍を記念して戸山キャンパスに「高石記念プール」が 1992 年に竣工されました。この伝統を受け継ぎ選手の皆さんの健闘を心から期待します。（守屋 幸一郎 記）

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

フセスポ応援の会

春の六大学野球早慶戦（5 月 29 日）チケット手配いたします。



2016 年東京六大学野球春季リーグ戦は 4 月 9 日開幕しました。昨年は就任早々の高橋広監督の好采配もあり春秋連覇しました。しかし誇っていた充実したバッテリー陣の主力が卒業し今年長打力があるのは中澤、石井の二人のみ。大竹、小島、竹内、吉野、吉見らの投手陣の踏ん張りが 必要なようです。現在の戦績は東大戦を 2 連勝した後、立教戦はタイムリー欠乏症にかかり 2 連敗を喫し勝ち点を献上してしまいました。苦しいシーズンになりそうですがこういう時こそ校友の応援の力が必須です。



日 時 : 5 月 29 日（日）

集 合 : 12:00

集合場所 : 神宮球場 6 番ゲイト前

試合開始 : 13:00

チケット代 : 特別内野席 = 1,500 円

◎観戦希望の方で 5 月 20 日（金）までにお申し込みいただければ、上記チケットの手配をさせていただきます。チケット代はチケットお渡し時お支払いください。

◎試合後懇親会を設けたいと思いますので、参加ご希望の方は 5 月 20 日（金）まで下記へご連絡ください。

◎前売りチケットは「チケットぴあ」、「ローソンチケット」、「e+（イープラス）」でも販売されています。

☆お問い合わせお申込み 世話人 小亀 輝雄 (394-6951)

大内 一男 (ohuchi6_7kzytmsk@aurora.ocn.ne.jp) (090-4836-5886)

園芸の会

世話人

當摩照夫・彰子

TEL 042-396-3033

園芸の会は 4 月 14 日にさくらそう開花株の品評会を行いました。今年のさくらそうの開花は本当に良くないようで、何しろ 40 年以上の経験を誇る藤澤リーダーがこれまでで最悪と言う有様でした。しかしそんな中で、木谷夫人が素晴らしい「初姿」を持参されて、常勝、土橋さんの「明鳥」をしのいで、優勝しました。すごい！他の人も頑張らねば、と決意を新たにしました。

次回の園芸の会は、6 月 17 日（金）に、小石川後樂園に花菖蒲の観賞に出かけます。詳しくは次号でご案内します。皆様、ふるってご参加下さい。



ウォーキングの会

第二回 鎌倉ウォーキング記

世話人 高橋 正夫 TEL 042-309-3407



10 月は北鎌倉地区を歩きましたが、3 月 28 日は続編として、江ノ電腰越駅を起点に、南鎌倉の旧跡を巡りました。ガイドは前回と同じ世話人の実弟の高橋健治が各所の歴史的な背景を説明しました。

最初に訪れたのは義経が 1 ヶ月滞在を余儀なくされ、腰越状を頼朝へ提出した満福寺。由緒の跡や見事な鎌倉彫の天井絵、義経・静を描いた襖絵などを見学しました。昼食は腰越漁港の前で、シーズン入りしたばかりの生しらすづくし定食が好評でした。

コース最後の高徳院(鎌倉大仏)は 55 年ぶりの大補修が 10 日に完了したばかりで、点検の結果では免震装置の劣化もなく、また関東大震災にも耐えた 13 世紀時の鑄造技術の高さが証明されたとのこと。当日は来日中のドイツ人学生兄弟も参加し、会員からの説明を聞いたりして、一段と日本好きになったとのことで日独の親善が図れました。

「第 1 回分と合わせた総合のウォーキング会 DVD を木野友博さんに作成していただきました。

直接申し込んでいただくと、鎌倉の史跡の詳細な案内が見事な映像によって編集された DVD を贈呈していただけるとのこと。Tel 042-397-4722

(参加者 30 名・敬称略)

青山・阿部・出田・市川夫人・大内・木野夫妻・黒田
倉田・小亀夫妻・小菅夫妻・崎山・富澤夫妻・戸田
當間夫人・福田・前田・町田夫妻・守屋・山本
吉田(勝)・高橋夫妻・高橋祥子・ドイツ人兄弟

(高橋 正夫 記)

バラの花咲く神代植物公園を歩く

世話人 阿部 滋 042-332-0298

花の王様、バラを鑑賞しに、神代植物公園に行きます。一応ウォーキングの会らしく、一時間弱のウォーキングを設定していますが、目当てはバラとお蕎麦です。両方とも堪能してください。(バラ鑑賞後、昼食に蕎麦を食べる予定)それからカメラも忘れずに!

日時 : 5 月 25 日(水) 9 時

集合場所 : 東村山駅国分寺行ホーム

コース : 東村山→国分寺→立川→分倍河原→柴崎
→神代植物公園

その他 : 各種行事との関係から、今回は平日開催となります。

乗り換えが何回かありますので早稲田の旗を見失わないように!

音楽同好会

世話人 市川彰彦 TEL 042-308-8181



When the winter snows
give way to spring. My heart
is longing now longing for
the town where happiness
had been.....

「花は咲く」歌の文句で英語バージョンです。音楽同好

会 5 月の例会で日本語で「花は咲く」を歌います。以前歌ったことがあります、いまや日本以外の国でも歌われているようです。確実に歌えるようにしましょう。熊本・大分に大きな被害をもたらした大地震につけても、この歌は忘れることはできません。なお英語の歌詞コピーは希望の方に差し上げます。

その他「遥かな友に」や「四季の歌」など沢山の曲を用意しています。当日 みんなの歌集、小歌集をお持ちの方はご持参ください。

今回の 会場は恩多ふれあいセンター音楽室

5 月 31 日(火) 13 時半～

青葉町 2 丁目交差点より野火止用水方向
約 300m 右。 駐車場あり

(追記) 新聞紙上朝・夕刊にロックミュージシャンのプリンス死すの記載あり。グラミー賞 7 回、アカデミー賞 1 回受賞。1984 年のアルバム「パープル・レイン」は全米チャートで一位を 24 週間独占。

カラオケ同好会



世話人 南湖修一

TEL 042-390-2287

平成 28 年 4 月 17 日(日曜日)、東村山稲門会 20 周年記念事業の一環として特別会を

開催しました。いつもとは場所や時間を変え、武蔵野線新秋津駅近くの「歌うんだ村新秋津駅前店」で昼 12 時に集合、参加者 6 名で全 36 曲を和やかに歌い楽しみました。

6 月の例会は、久米川駅南口近くの「カラオケランド・ズー」にて 19:00 より行います。皆様のご参加をお待ちしております。

パソコン同好会

東村山

久米川

世話人

小菅 宏 042-391-0219
福田昇七 042-391-9726

A クラス：オリジナル便箋を作ることに挑戦しました。ワードで表を作成して、縦の枠線を消去する方法で

す。この便箋を使って、魅力的な手紙を作成します。

B クラス：お困りごと相談を行いました。

①太郎の単語登録が出来なくなった⇒次回までに調査する。

②USB メモリー内のデータをそっくり別の USB メモリーにコピーするには？⇒コピー元の USB メモリー内のファイルやフォルダーを全選択する。⇒送る⇒コピー先の USB メモリーを指定してクリック。(全てを簡単に選択する方法を勉強しました)

ワードで改行するとフォントが変わってしまうのを直したい。⇒ワードの「標準テンプレート」がおかしくなっていると思われるので、「標準テンプレート」を削除後にワードを開く。

④ワードの図形の使い方(地図を描く：テキストボックス、鉄道、道路、広場を描く)を行いました。鉄道の線路を描くのは意外な方法でした。

今回時間が無くて解決できなかった問題は次回に勉強したいと思います。例：メールをフォルダーに自動振り分ける方法は出来たが、既に受信したメールを振り分ける方法。以前勉強したところを、ポスターの作成等の実例で復習したいとの希望も出ています。見学も歓迎します。

4 月からパソコン同好会の開催時間が原則 13:00 ~ 15:00 に変更になりました。

参加者：下記以外にシルバー人材センターの講師 2 名がおります。

4 月 16 日 A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人。

B クラス：山本、福田、當間、赤荻、紅松、小亀、高橋、小菅(講師)

グローバルサロン英語の会

世話人 滝川正義

TEL 042-394-8187

小亀輝雄、木野友博、山本岩男



4 月の定例会において、5 月のグローバルサロン英語の会は、旅行会の行事と重なるため中止と連絡しましたが、開催日を 5 月 23 日(月) 13:00 ~ 16:00 市民センター 2 階に変更して実施することに致しました。

Guest Speaker として国際交流で活躍している高橋正夫さんのお嬢様の高橋祥子様に講演して頂きます。

6 月の定例会は、6 月 14 日(火) 14:00 ~ 16:30、市民センター 2 階で開催致します。

Guest Speaker として会員の清水聡様に出席して頂き、「中国上海駐在談」の内容で講演して頂きます。

又、20 周年記念事業として 6 月 26 日(日) 早稲田大学国際学生寮 WISH の見学会を開催する予定です。(詳細は後日連絡)

4 月 19 日(火) 市民センター会議室で、第 24 回定例会を開催致しました。

1. 歌と英会話 担当 木野

バーバラ・マンドレの「Woman to woman」の音楽を聞き、歌詞の内容を解説して頂きました。不倫の女性と電話で話す奥さんとの緊迫した会話の内容が印象に残りました。

2. Guest Speaker

紅松 喬 様 「海外駐在よもやま話」

食品会社の営業で西ドイツ、インドネシア、マレーシア、フィリピンに駐在した体験談を講演して頂きました。

各国の国民性の違いについて興味あるお話をして下さいました。

黒田祐司 様 「米国駐在体験記」 第 3 回

サンフランシスコ編

アメリカの人気スポーツや闇の部分である離婚、結婚、子供の誘拐等について話して頂きました。

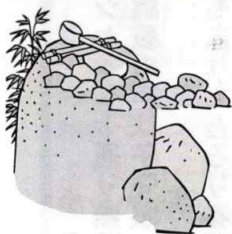
参加者 11 名(敬称略)

守屋、赤荻夫人、黒田、吉澤(勇) 滝川(桜)、宮元、倉田、小亀、木野、滝川(正)、山本

俳句同好会(稲酔会)

世話人 井垣和太

TEL 04-2924-2934



第 85 回「稲酔」俳句会は、4 月 23 日(第四土曜) 14:00 ~ 久米川駅傍「丸藤」1 階で開催しました。

句会参加者は、他に栗島三郎、井垣稲雀、出田麦穂、幸田瑞雄、黒田柿黒、幸田瑞雄、高部糸行、波多野敏治の計 7 名。更に投句参加が風間和夫、菊田一平、小亀稲生、山下波雲の 6 名。出句 60 句のうち、兼題「春昼」を詠み込んだ句が 29 句と半数を占めるといふ、これまでにない旺盛な課題吟への挑戦が、句会の花を満開にした盛況ぶりでした。

12 名による互選の結果が出るには、2 ~ 3 日を要するため、最高点句は、稲門会ニュースの原稿締め切りには間に合いませんのでニュース 6 月号でご紹介いたします。

気の置けない会員仲間が、ワイワイ言い乍ら俳句の勉強が出来る楽しい同好会です。俳句を嗜む人は長生きすると言われています。あなたも参加しましょうよ。お待ちしております。

次回第 86 回は 6 月 25 日(土)に開催予定です。兼題は「蟻(あり)」です。

(稲雀 記)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	5月					6月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	25	水	9:00	東村山国分寺行ホーム		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		*	*	*	*		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	9	月	9:00~11:00	運動公園コートD		6	月	9:00~13:00	運動公園コートC		野村茂	042-393-7036
	11	水	13:00~15:00	運動公園コートE		8	水	13:00~15:00	運動公園コートA	予備日		
	16	月	9:00~11:00	運動公園コートE		27	月	9:00~13:00	運動公園コートA			
	21	土	9:00~13:00	運動公園コートA		29	水	9:00~11:00	運動公園コートD			
囲碁同好会	—	—	—	—		18	土	13:00~	市民センター別館		福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	7	土	19:30~	カラオケランドブー		4	土	19:00~	カラオケランドブー		南湖	042-390-2287
	—	—	—	—		—	—	—	—			
園芸の会	—	—	—	—		17	金	11:00~	小石川後樂園		當摩	042-396-3033
麻雀同好会	—	—	—	—		19	日	12:30~	サロ「園」		阿部	042-332-0298
音楽同好会	31	火	13:30~	恩多ふれあいセンター		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—		25	土	14:00~	「丸藤」2階		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	23	月	13:00~16:00	市民センター2階		14	火	14:00~16:30	市民センター2階		滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	29	日	12:00	神宮球場	早慶戦	—	—	—	—		大内	042-393-6543
パソコン同好会	14	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	11	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	21	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	18	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
旅行会	17・18	火・水	7:45	東村山駅東口		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
雑学講座	—	—	—	—		4	土	15:30~17:30	サンパルネ		當間	042-391-6023

編集後記

○ 桜の季節にすっかり良い気分に入っていたら、九州熊本を中心にまたまた大震災のニュースです。もう本震からずいぶん時間がたつのに、収束する

様子はありません。一体、日本はどうなっているのでしょうか。会員の皆様のご親類や知人に被災されている方はいらっしゃらないのでしょうか。心からお見舞い申し上げます。

○ 東村山稲門会創立 20 周年記念事業がいろいろ行われています。そのため、ニュース記事も一杯集まって、紙面が窮屈です。多少読みにくいかもしれませんがご容赦下さい。

○ 次号の締め切りは 5 月 21 日（土）です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698 Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

春屋やシャッター通り猫遊ぶ 小亀 稻生
 春屋や講義の声は子守唄 高部 糸行
 何もかも忘れてとろり春の昼 波多野 敏治
 花見酒寡黙な父をしゃべらせる
 生涯を全生園や花の庭 八木 竜湖
 春屋や茶柱の立つ妻の留守
 新しき靴に春泥乾きゝる 山下 波雲
 なつかしや今東京はさくら時
 唐傘の三人吉三川柳 栗島 三郎
 大江戸は吉原でもつ姥柳
 白蓮のひと日見ぬ間に開きをり 井垣 稻雀
 雨音に温さ覚ゆる春の朝
 靴替えて迎えし喜寿の青き踏む
 草餅のごと里山の脹らみて 出田 麦穂
 軒先をゆるり江ノ電つつじ垣
 囁りに誘われるごと光則寺 風間 和夫
 春屋や仕舞い忘れの辞書とペン
 春暑し手足はみ出すベビーカー 菊田 一平
 モビールの揺れを激しく春の地震
 囁れり松の岬のそ処かし処 黒田 柿黒
 花陰に我に似たるか一輪草
 むつくりと土をも砕くふきのとう 幸田 瑞雄
 春の昼煤けておはす仁王様
 人気なき狭山茶烟穀雨冷え